(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 24日

東京都知事 殿

提出者

住 所 東京都世田谷区用賀4丁目10-1

氏 名 株式会社 東急Re・デザイン 代表取締役社長 徳永 哲郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-6479-5010

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	株式会社 東急Re・デザイン 都内各所(八王子市を除く)
事	業場の所在地	東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 都内各現場(八王子市を除く)
計	画 期 間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで
当該	核事業場において現に?	テっている事業に関する事項
	①事業の種類	大分類: 建設業 中分類: 総合工事業
	②事業の規模	前年度売上高 36,710 百万円 (全社)
	③従 業 員 数	451名(2024年4月1日現在)
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別紙①のとおり

(日本産業規格 A列4番)

産業	É廃棄物の処理に係る	管理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
	別紙②のとおり			
1.30				
産業	É廃棄物の排出の抑制 ┏			
		【前年度(令和2023	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
		排出量	273. 35 t	2.07 t
	①現 状	(これまでに実施した取 1. 構造材 (ランバー材)	組) ・床下断熱材のプレカット	・化及びパネル化
	少先扒	推進	%1. 1 1-21.WW14 × 2 × 2. 2 2 1	
		2. 資材梱包の簡素化 3. 積算精度の向上による	余剰材の削減	
		4. 再利用の促進…余剰材5. 分別搬出の促進(混合		
			/元未1/0 v 7 日1/%/	
		 【目標】		
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	 廃油
		排出量	246.02 t	1.86 t
		(今後実施する予定の)		
	②計画		査を実施分析後削減案策定 減のための意識向上策実施	
		3. 資材の共有化の推進に		2
産業	É廃棄物の分別に関す ┏		女性 5 往來丑 28八月02年日上	マ エニ・シロ /
		種類…廃プラスチック、紙	棄物の種類及び分別に関す くず、ダンボール、石膏ボー	ド、木くず、
	①現状		、ガラス・コンクリート・陶 物、石綿含有産業廃棄物	磁器くず、
		取組…分別袋詰め排出の促		
		(今後分別する予定の原	産業廃棄物の種類及び分別	に関する取組)
		繊維くず、金属くず	くず、ダンボール、石膏ボー 、ガラス・コンクリート・陶	ド、木くず、 磁器くず、
	②計画	がれき類、混合廃棄	物、石綿含有産業廃棄物 る意識向上策実施・石綿含有	
		る	中型は12×2×2mm (14mm)のできる。	上水/元木/MICM 7

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 産業廃棄物の種類 廃プラスチック類 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 排 出 量 1, 314. 52 1, 914. 65 2, 761. 18 t 305.85 t 【目標】

金属くず

1,723.19 t

ガラス陶磁器等くず

2, 485.06 t

コンクリート片

275.27

t

産業廃棄物の種類

出

排

量

廃プラスチック類

1, 183. 07

	文 (11 /TH	2023	3年度)実績】						
産業	廃棄物の	種類	廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄物	紙くず	
排	出	量	94. 96	t	666. 07	t	358.93 t		294. 68
【目標】									
	廃棄物 <i>①</i>) 種類	廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄物	紙くず	

【前年度(令和202: 産業廃棄物の種類			木くず		繊維くず	建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類
排	出	量	1, 912. 16	t	13.76 t	660.65	t	99. 16
【目標】								
	廃棄物の)種類	木くず		繊維くず	建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類

産業廃棄物の種類		種類	廃電気械機器具	廃電池類		
排	出	量	104. 08 t	0.05	t	
【目標】						
	廃棄物の)種類	廃電気械機器具	廃電池類		
)種類 量	廃電気械機器具 93.67 t	廃電池類 0.05 1	t t	
産業	廃棄物 <i>①</i>				t t	

自ら	ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
		【前年度(令和2023	年度) 実績】							
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油						
	①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t						
		(これまでに実施したI 自ら処理を行う組織・施 を行っている為、実績は	西設等がなく、全て産廃	処理業者へ委託処理						
		【目標】								
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油						
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t						
		(今後実施する予定の 自ら処理を行う組織・施 理業者へ委託処理を行う	可設等を設ける予定がな							
自ら	行う産業廃棄物の中間	間処理に関する事項								
		【前年度(令和2023	年度) 実績】							
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油						
		自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	- t	- t						
	①現状	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t						
		(これまでに実施した) 自ら処理を行う組織・施 を行っている為、実績は	n設等がなく、全て産廃	処理業者へ委託処理						
		· - ·								
		【目標】	·	Г						
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油						
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t						
	②計画	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量 (今後実施する予定の)	- t 取組)	- t						
		自ら処理を行う組織・施理業者へ委託処理を行う	可設等を設ける予定がな							

(第3面) - 2自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 産業廃棄物の種類 廃プラスチック類 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら再生利用を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃プラスチック類 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら再生利用を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 産業廃棄物の種類 ガラス陶磁器等くず 廃プラスチック類 金属くず コンクリート片 自ら熱回収を行った t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃プラスチック類 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら熱回収を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量する産業廃棄物の量

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 石綿含有産業廃棄物 紙くず 自ら再生利用を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 石綿含有産業廃棄物 紙くず 自ら再生利用を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 産業廃棄物の種類 紙くず 廃アスファルト レンガ破片など 石綿含有産業廃棄物 自ら熱回収を行った t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 石綿含有産業廃棄物 紙くず 自ら熱回収を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量する産業廃棄物の量

(第3面)-4 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 産業廃棄物の種類 木くず 繊維くず 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら再生利用を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 木くず 繊維くず 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら再生利用を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 繊維くず 産業廃棄物の種類 木くず 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら熱回収を行った t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 木くず 繊維くず 建設混合廃棄物 廃蛍光ランプ類 自ら熱回収を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量する産業廃棄物の量

			(男3囲)-5		
自ら	行う産業廃棄物の再生利	川用に関する事項	_		
	【前年度(令和2023	年度)実績】			
	産業廃棄物の種類	廃電気械機器具	廃電池類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	t	t
	1				
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃電気械機器具	廃電池類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	t	t
				•	
	1				
	1				
自ら	 行う産業廃棄物の中間処	 L理に関する事項			
	【前年度(令和2023	5年度)実績】			
	産業廃棄物の種類	廃電気械機器具	廃電池類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	t	t
	1				
	1				
	<u></u>				
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃電気械機器具	廃電池類		
	自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	t	t
	1				
	1				
	1				

	勿の埋立処分又は海洋投入処分	に関する事項	
	【前年度(令和202	3年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	-
	(これまでに実施した 自ら処理を行う組織・加理を行っている為、実施	施設等がない為、全て産	産廃処理業者へ委託処
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	-
業廃棄物の処理 の	自ら処理を行う組織・抗理業者へ委託処理を行う 理業者へ委託処理を行う の委託に関する事項		
	【前年度(令和202:		
	【前年度(令和2023 産業廃棄物の種類	3年度)実績】 建設汚泥	廃油
			廃油 2.07
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者	建設汚泥 273.35 t	2. 07
①現状	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への	建設汚泥 273.35 t 20.35 t	2. 07
①現状	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者	建設汚泥 273.35 t 20.35 t 273.35 t - t	2. 07

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和2023年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和2023年度)実績】

j	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		金属くず		ガラス陶磁器等くず		コンクリート片	
,	全処理委託量	1, 314. 52	t	1, 914. 65	t	2, 761. 18	t	305. 85	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	285. 50	t	429. 38	t	768.66	t	195. 58	t
	再生利用業者への 処理委託量	1, 268. 73	t	1, 914. 65	t	2, 429. 84	t	305. 85	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	ı	t	-	t	Ī	t	-	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量	-	t	-	t	_	t	_	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和2023年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物	紙くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和2023年度)実績】

j	産業廃棄物の種類	廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄物		紙くず	
,	全処理委託量	94. 96	t	666. 07	t	358. 93	t	294. 68	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	21. 46	t	666. 07	t	80.66	t	156. 32	t
	再生利用業者への 処理委託量	94. 96	t	665. 78	t	7.40	t	294. 53	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	-	t	-	t	_	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量	-	t	_	t	_	t	_	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和2023年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず		繊維くず			建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量		- t		-	t	-	t	_	t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず		繊維くず		建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	_	t	- 1	t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和2023年度)実績】

į	産業廃棄物の種類	木くず		繊維くず		建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類	
	全処理委託量	1, 912. 16	t	13. 76	t	660.65	t	99. 16	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	1, 377. 67	t	7. 98	t	551. 53	t	99. 16	t
	再生利用業者への 処理委託量	1, 912. 10	t	13. 76	t	659. 48	t	99. 16	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	ı	t	-	t	-	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量	_	t	ı	t	_	t	_	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 廃電気械機器具 産業廃棄物の種類 廃電池類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃電気械機器具 廃電池類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う t t t t 産業廃棄物の量 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 【前年度(令和2023年度)実績】 産業廃棄物の種類 廃電気械機器具 廃電池類 全処理委託量 104.08 0.05t t 優良認定処理業者 0.16 0.05 t t t t への処理委託量 再生利用業者への 104.08 t 0.05 t t t 処理委託量 認定熱回収業者 t t t t への処理委託量 認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量 t t t t

		(第5	<u> </u>	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油
		全処理委託量	246.02 t	1.86 t
		優良認定処理業者 への処理委託量	18.32 t	1.86 t
		再生利用業者への 処理委託量	246.02 t	- t
		認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量	- t	- t
		(今後実施する予定の 1. 処理業者の会社概要の (経営状況・業務内容 2. 許可証の内容(許可占 3. 中間処理施設・再生系 4. 電子マニフェスト対応 5. 優良認定処理業者への 6. 熱回収認定業者への処)確認 ド・取引実績・行政処分 品目、有効期限等)の確 川用先・最終処分場の確 い有無(原則、電子マ の処理委託を推進	記
※ 事	¥務処理欄			

			(3)10 囲/ 2				
【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		金属くず		ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	
全処理委託量	1, 183. 07	t	1, 723. 19	t	2, 485. 06 t	275. 27	t
優良認定処理業者 への処理委託量	256. 95	t	386. 44	t	691.79 t	176. 02	t
再生利用業者への 処理委託量	1, 141. 86	t	1, 723. 19	t	2, 186. 86 t	275. 27	t
認定熱回収業者 への処理委託量	ı	t	-	t	- t	_	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量	-	t	-	t	- t	_	t

			(分) (1) (1) (1)			
【目標】						
産業廃棄物の種類	廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄物	紙くず
全処理委託量	85. 46	t	599. 46	t	323.04 t	265. 21 t
優良認定処理業者 への処理委託量	19. 31	t	599. 46	t	72. 59 t	140.69 t
再生利用業者への 処理委託量	85. 46	t	599. 20	t	6.66 t	265.08 t
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	I	t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量	-	t	_	t	- t	- t

			、毎3回ノー4					
【目標】								
産業廃棄物の種類	木くず		繊維くず		建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類	
全処理委託量	1,720.94	t	12. 38	t	594. 59	t	89. 24	t
優良認定処理業者 への処理委託量	1, 239. 90	t	7. 18	t	496. 38	t	89. 24	t
再生利用業者への 処理委託量	1, 720. 89	t	12. 38	t	593. 53	t	89. 24	t
認定熱回収業者 への処理委託量	ı	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量	_	t	-	t	-	t	-	t

		(为 0曲) 0		
【目標】				
産業廃棄物の種類	廃電気械機器具	廃電池類		
全処理委託量	93.67 t	0.05 t	t	t
優良認定処理業者 への処理委託量	0.14 t	0.05 t	t	t
再生利用業者への 処理委託量	93.67 t	0.05 t	t	t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	t	t	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う 業者への処理委託量	- t	t	t	t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の一連の処理の工程

【廃棄物の発生】

【廃棄物の処理工程】

	品目		中間処理		最終 処 理
	廃プラスチック	\Rightarrow	中間処分場で 破砕	\Rightarrow	再生原料·埋立処分
	木くず	\Rightarrow	中間処分場で 破砕	\Rightarrow	チップ材 燃料
	ガラス・コンクリート・陶磁器	\Rightarrow	中間処分場で 破砕	\Rightarrow	再生原料
	金属くず	\Rightarrow	中間処分場で 破砕	\Rightarrow	再生原料·埋立処分
	建設混合廃棄物①	\Rightarrow	中間処分場で 破砕	\Rightarrow	再生原料
$\Rightarrow [$	建設混合廃棄物②	\Rightarrow	中間処分場で 分別	\Rightarrow	再生原料·埋立処分
	その他がれき類	\Rightarrow	中間処分場で 破砕	\Rightarrow	再生原料·埋立処分
	紙くず	\Rightarrow	中間処分場で 破砕	\Rightarrow	再生原料
	繊維<一ず	\Rightarrow	中間処分場で 破砕	\Rightarrow	堆肥
	汚泥	\Rightarrow	中間処分場で 脱水	\Rightarrow	埋立処分
	廃油	\Rightarrow	中間処分場で 焼却	\Rightarrow	埋立処分

建設工事現場 産業廃棄物搬出